

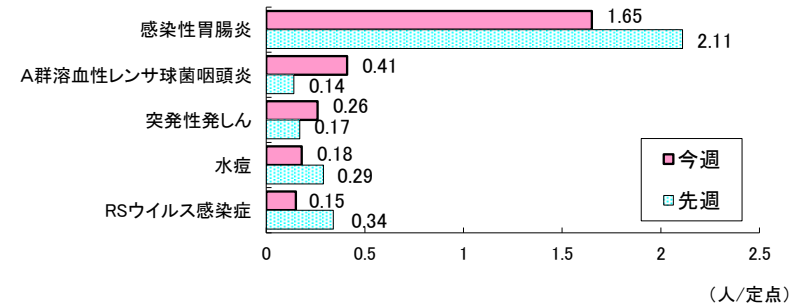


【第16週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

1. 感染性胃腸炎は、県全体で22%減少しています。保健所別では、秋田中央、横手で増加、秋田市、大館、北秋田、能代、大仙、湯沢で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で2.9倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、秋田中央、大仙で増加、北秋田、湯沢で減少しています。
3. 突発性発しんは、県全体で1.5倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田で増加、横手、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

次回(第17週)の週報は、2022年5月9日(月)に公表します。

<五類定点対象疾患(週報)>

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減	第15週	第16週	増減			
RSウイルス感染症	0.34	0.15	↓	1.57	0.71	↓									0.25															
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.03		↓	0.14		↓																								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.14	0.41	↑		0.29	↑		1.50	↑	0.50		↓			0.50	1.00	↑			0.25	0.50	↑			0.25		↓			
感染性胃腸炎	2.11	1.65	↓	3.14	2.14	↓	0.50		↓	2.00		↓	10.00	9.67	↓	1.25	1.50	↑			1.75	0.50	↓	0.33	1.00	↑	0.75	0.33	↓	
水痘	0.29	0.18	↓	0.14		↓	2.00	0.75	↓					0.33	↑				0.25	0.50	↑									
手足口病																														
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.17	0.26	↑	0.43	0.57	↑		0.75	↑		0.50	↑												0.67	0.33	↓	0.25		↓	
ヘルパンギーナ																														
流行性耳下腺炎	0.03	0.03									0.50	↑							0.25		↓									
川崎病																														
急性出血性結膜炎	0.14		↓							*	*		*	*		*	*					1.00		↓	*	*				
流行性角結膜炎										*	*		*	*		*	*									*	*			
細菌性髄膜炎															*	*														
無菌性髄膜炎															*	*														
マイコプラズマ肺炎															*	*														
クラミジア肺炎(オウム病を除く)															*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.13		↓										1.00		↓	*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↑」は増加を、「↓」は減少していることを示します。  
「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)			
		1週-15週		16週	
		全国	秋田	秋田	
一類	エボラ出血熱				
	クリミア・コンゴ出血熱				
	痘そう				
	南米出血熱				
	ペスト				
	マールブルグ病				
	ラッサ熱				
	二類	急性灰白髄炎			
		結核	3857	17	1
		ジフテリア			
重症急性呼吸器症候群					
中東呼吸器症候群					
鳥インフルエンザ(H5N1)					
鳥インフルエンザ(H7N9)					
三類	コレラ				
	細菌性赤痢	9			
	腸管出血性大腸菌感染症	223	3	1	
	腸チフス	1			
パラチフス					
四類	E型肝炎	135			
	ウエストナイル熱				
	A型肝炎	20			
	エキノкокクス症	3			
	黄熱				
	オウム病	2			
	オムスク出血熱				
	回帰熱	2			
	キャサヌル森林病				
	Q熱				
	狂犬病				
	コクシジオイデス症				
	サル痘				
	ジカウイルス感染症				
	重症熱性血小板減少症候群	12			
	腎症候性出血熱				
	西部ウマ脳炎				
	ダニ媒介脳炎				
	炭疽				
	チクングニア熱				
	つつが虫病	48			
	デング熱	4			
	東部ウマ脳炎				
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)				
	ニバウイルス感染症				

類型	疾患名	(人)		
		1週-15週		16週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	10		
	日本脳炎	1		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症	1		
	マラリア	3		
	野兔病			
	ライム病	2		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	298	4	
レプトスピラ症	1			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	130		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	53		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	401	2	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	4		
	急性脳炎	70		
	クリプトスポリジウム症			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	50		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	217		
	後天性免疫不全症候群	237		
	ジアルジア症	9		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	54		
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1		
	侵襲性肺炎球菌感染症	328	2	
	水痘(入院例に限る)	70	4	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	2817	10	
	播種性クリプトコックス症	40		
	破傷風	15		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	46		
百日咳	169	3		
風しん	1			
麻しん	1			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1			
* 新型コロナウイルス感染症	19657	1856		

\* 新型コロナウイルス感染症

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から871人、大館保健所管内から86人、北秋田保健所管内から14人、能代保健所管内から116人、秋田中央保健所管内から149人、由利本荘保健所管内から130人、大仙保健所管内から299人、横手保健所管内から102人、湯沢保健所管内から89人、報告されました。

感染症の集団発生報告

集団発生の報告はありませんでした。



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		